

# 「世界史A」シラバス

教科	地理・歴史
科目	世界史A
単位数	2単位
学年	1年生
使用教科書	『世界史A』( 出版社)
副教材	『資料・世界史A』( 出版社)

## 1 学習目標

世界史Aでは、近現代史を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史と関連付けながら学習し、人類の課題をさまざまな視点から考え、調べ、明らかにすることで歴史的思考力を培います。

そして、皆さんが、民主的・平和的な国家・社会を形成していく一員としての責任と行動力を身につけ、国際社会において他国・他地域と協調関係を築いていけるよう、そのための資質を養うことを目指します。

### \* 歴史的思考力を培う

世界の歴史のそれぞれの出来事の背景には、それにかかわり、揺り動かされる無数の人間の行為があります。一つの歴史的事件は、そういう人々がつくりだす歴史のうねりのなかで浮かびあがってくるものだといえます。その大きな流れをとらえ、それと同時に、うねりの下に広がる人々の世界に思いをいたし考えを深めること。そして、今日の人類が抱える課題に自らの考えや判断にもとづき向き合おうとする意欲と力を育むこと。それが歴史的思考力を培うことにつながります。

## 2 学習方法

### (1) 読む、聞く、書くをしっかりと

世界史Aの学習目標を達成し単位を取得する。そのための基本は授業です。教科書をじっくり読み、説明をしっかりと聞き、板書を丁寧に写すこと。まずはこの三点にきっちり取り組んで下さい。特に教科書を読むことは授業中はもちろん、予習復習の際にも意識して取り組んで欲しいと思います。

### (2) メモをとる習慣を

ノートの余白に、授業でわかったこと、わからなかったこと、もっと知りたいことなどをメモする習慣を身につけてください。自分の思いや意見を文字にすることを通じて学習の理解が深まり、さらなる疑問もわいてきます。先生に質問したり自分で調べてみるという行動に発展することもあるでしょう。またそうしたメモは学習内容を振り返る際にも、きっと役に立つはずですよ。

### (3) 年表、書籍、映画の活用

世界史では歴史の大きな流れをつかむことが求められます。学習した内容を年表で整理・確認する習慣を身につけてください。自分でオリジナルの年表を作成できればより効果的です。また時代の雰囲気をつかむために、歴史的事実や歴史上の人物を題材にした書籍を読んだり、映画を観ることも良いでしょう。

### (4) 自分の意見・考えをもつ

世界の出来事や時事ニュースも、その背景をたどっていくと、歴史の大きな流れとつながっていることがわかります。授業で学んだ知識を使って、そうした出来事やニュースについて自分の意見・考えをまとめてみましょう。そして、まとめた意見・考えを周りの友人や大人に話してみましょう。そうすれば、あなたの知識・意見・考えはさらに深まることでしょう。

### (5) 定期試験に向けて

試験対策の基本は教科書、そしてノートです。教科書、ノートの内容を理解しないまま、やみくもにプリントや問題集に取り組んでも効果はうすいでしょう。教科書や年表を使って時代の流れをつかみ、ノートで要点を確認しましょう。それができたらプリントや問題集に取り組みましょう。その繰り返しで定期試験での好成績と単位修得につながります。

## 3 評価方法

定期試験、小テスト、課題、学習の取組状況について、「関心・意欲・態度」「思考・判断」「資料活用の技能・表現」「知識・理解」の観点で評価を行います。

### (1) 評価の観点及び評価方法

関心・意欲・態度 「授業に取り組む姿勢」「課題への取組状況」を中心に評価します。

- ・近現代史を中心とする世界の歴史の大きな流れと枠組み（例えば、第一次世界大戦後のヴェルサイユ体制、第二次世界大戦後の米ソの冷戦構造、現代の市場経済のグローバル化など）に関心や問題意識を高めているか。
- ・意欲的に課題を追究し、民主的・平和的な国家・社会を形成していくことや他国・他地域と協調関係を築いていくことに関心・意欲をもっているか。

思考・判断 「授業の発言・発表」「課題の成果」「定期試験」を中心に評価します。

- ・近現代史を中心とする世界の歴史の知識を踏まえ、人類の課題をさまざまな視点から考え、調べ、明らかにすることができているか。
- ・世界の多様性と異なる文化への理解を深めているか。

資料活用の技能・表現 「授業の発表」「課題の取組状況・成果」「ノート」を中心に評価します。

- ・近現代史を中心とする世界の歴史を理解するために有益な資料を、さまざまな方法で収集・活用できているか。
- ・学習の過程や結果を適切な方法で表現できているか。

知識・理解 「定期試験」「小テスト」を中心に評価します。

- ・近現代史を中心とする世界の歴史を理解するための基礎的な知識が身についているか。
- ・近現代史を中心とする世界の歴史を、我が国の歴史と関連付けながら理解できているか。

### (2) 評価の割合

1 学期：定期試験（70%）、小テスト・課題・学習への取組状況（30%）

2 学期：定期試験（70%）、小テスト・課題・学習への取組状況（30%）

学年末：定期試験（70%）、小テスト・課題・学習への取組状況（30%）

\* 学年末は1年間の定期試験、小テスト、課題、学習への取組状況を総合的に評価します。

### (3) 学習への取組が不十分な場合

学習への取組が不十分であったり、定期試験・課題等で成果が得られていない生徒については、必要に応じて補習、課題の再提出、再試験等の取組を行います。また授業に集中せず学習規律を乱す生徒や、家庭学習に取り組めていない生徒については、ホームルーム担任、学年主任、教科主任と相談のうえ、面談等の必要な手立てを講じます。

## 4 年間学習計画

年間学習計画は世界史Aで1年間に学習する内容とそのおおよその進捗を示したものです。学習の全体像を把握するために活用してください。また活動（印の部分）を5つ掲げています。これらは生徒の皆さんが取り組む課題です。世界の歴史を日本の歴史や私たちの日常生活との関わりをなかでとらえてみよう、という趣旨で設定しています。時期が来ましたら必要な指示をしますので、積極的に取り組んでください。

月	単元	学習内容	学習のねらい・活動
4	ユーラシアの諸地域世界	東アジアと中国文化 東南アジア世界 南アジア世界 西アジア世界 ヨーロッパとキリスト教文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の風土と民族の特色について理解できているか。</li> <li>・イスラム教文化の特色を理解できているか。</li> <li>・キリスト教文化の特色を理解できているか。</li> </ul>
5	ユーラシアの交流圏	海域世界の成長とユーラシア 遊牧社会の膨張とユーラシア 地中海海域とユーラシア 東アジア海域とユーラシア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海と陸上の交易圏とその特色を理解できているか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ユーラシアの交流圏が日本の歴史や文化に与えた影響について、具体的な事物や事例を通じて調べてみよう。</p> </div>
1 学 期 中 間 試 験			
6	16～18世紀の世界史	16世紀のヨーロッパ ヨーロッパの主権国家体制の成立と世界商業の進展 オスマン帝国の繁栄とイスラム世界 中華帝国の繁栄と東アジア 南アジアの繁栄と東南アジア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近代ヨーロッパの変革を理解し、その影響を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・絶対王政と重商主義を理解できているか。</li> <li>・オスマン帝国の形成が与えた影響について理解できているか。</li> <li>・中華帝国の特色を理解できているか。</li> <li>・インド社会の文化について理解と関心を深めているか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ルネサンス、宗教改革、絶対王政の各時代の文化・芸術のうち、私たちの日常生活で目にしたり触れることができるものについて、その成り立ちや歴史的背景、特徴などを調べてみよう。</p> </div>
7	大西洋世界の変容とその波及	ヨーロッパとアメリカの諸革命 ヨーロッパの動乱の波及 産業革命と世界市場の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・諸革命の経緯とその背景を理解できているか。</li> <li>・各地の独立運動や抵抗運動について考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・産業革命の背景と進展について理解し、その影響を考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul>
1 学 期 末 試 験			
8 ・ 9 ・ 10	産業化社会の拡大と成熟	ウィーン体制とその崩壊 国民国家への道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウィーン体制に反抗する各民族の動きを理解し、その特徴を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・国民国家の形成について理解し、その特徴を考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul>
	アジア諸国の変貌と日本	東アジアの変容と諸民族 東南アジアをめぐる国際関係 南アジアの変容と諸民族 西アジアの変容と諸民族	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清朝の衰退とその改革を理解できているか。</li> <li>・ヨーロッパの進出と民族運動の展開を理解できているか。</li> <li>・東アジアの勢力分割について理解し、その影響を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・イギリスのインド支配について理解し、その影響を考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul>

			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>日本の東アジア外交や日清・日露戦争、韓国併合について、当時の日本の新聞や高知県内の新聞がどのように報道していたのかを調べてみよう。</p> </div>
2 学 期 中 間 試 験			
1 0	帝国と民族の時代	深まる国家と民族の対立 一体化する世界 第一次世界大戦前夜のヨーロッパ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・列強の植民地支配の動きを理解できているか。</li> <li>・帝国主義について理解し、その影響を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・ヨーロッパの民族対立と植民地獲得競争について理解できているか。</li> </ul>
1 1 ・ 1 2	二つの世界大戦の時代	第一次世界大戦 戦後秩序の形成 世界恐慌とファシズム 第二次世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次世界大戦の背景・経緯を理解し、その特徴を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・ヴェルサイユ体制について理解し、その限界を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・世界恐慌の影響を理解できているか。</li> <li>・ファシズムの特徴と本質を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・第二次世界大戦の経緯を理解できているか。</li> <li>・戦争の惨禍について考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>太平洋戦争について、アメリカ国内ではどのような報道がなされ、当時のアメリカ国民はどのように受けとめていたのかを調べてみよう。</p> </div>
2 学 期 末 試 験			
1	新たな国際秩序の形成	米ソ冷戦と世界 アジア、アフリカの民族運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後の新秩序の形成について理解し、その影響について、考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・植民地からの独立を果たした国々の動きを理解できているか。</li> </ul>
2	諸地域の変容と世界	地域紛争と市場経済の世界化 現代の世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベトナム戦争を中心に、地域紛争と市場経済の世界化について理解し、その課題を考え、調べ、明らかにできているか。</li> <li>・冷戦終結後の世界の動きについて考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul>
	2 1世紀に生きる	現代世界史の課題 歴史をみる眼、世界をみる眼	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの世界をつくる私たちの課題を考え、調べ、明らかにできているか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>資源・エネルギー問題、人口・食料問題、環境問題、地域紛争など現代の地球規模の問題について、その歴史的経過、背景と原因、国連や国際社会の対応、日本及び高知県内での取組を調べてみよう。</p> </div>
学 年 末 試 験			